

IV. 調査結果

1. 看護管理者対象調査結果

調査依頼施設数: 270施設(病院57. 老人保健施設35. 介護老人福祉施設85. 訪問看護ステーション93)

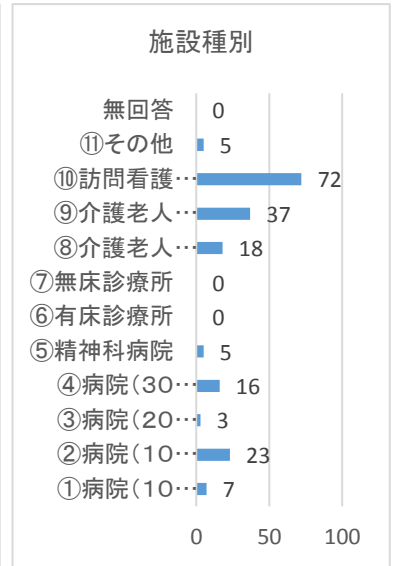
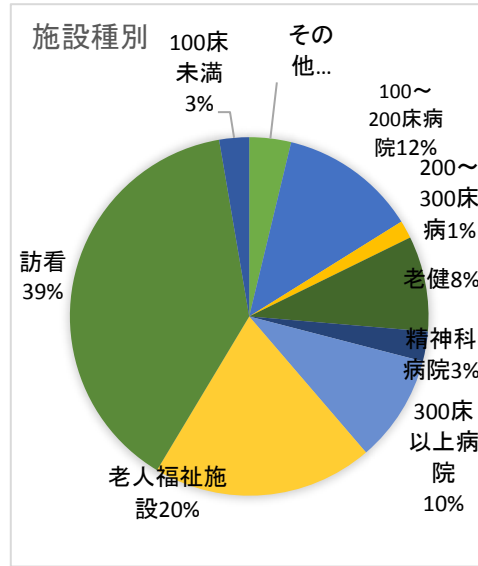
回収率: 70.4% 回答: 190施設

問1

施設種別 合計

①病院(100床未満)	7
②病院(100~200床未満)	23
③病院(200~300床未満)	3
④病院(300床以上)	16
⑤精神科病院	5
⑥有床診療所	0
⑦無床診療所	0
⑧介護老人保健施設	18
⑨介護老人福祉施設	37
⑩訪問看護ステーション	72
⑪その他	5
無回答	0
合計	186

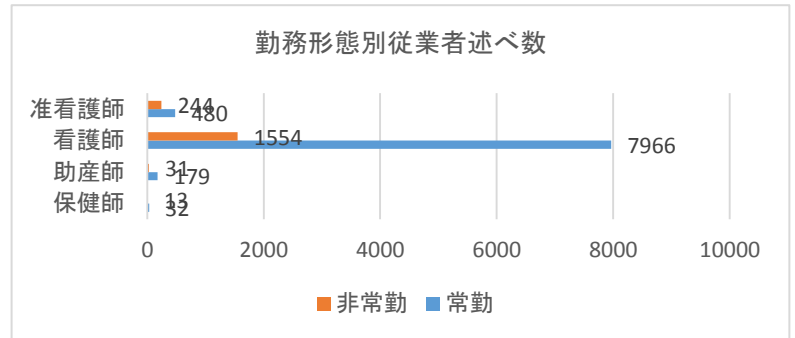
※①~⑤病院 54 回収率: 94.7%
 老人保健施設 回収率: 51.4%
 介護老人福祉施設 回収率: 43.5%
 訪問看護ステーション 回収率: 77.4%



問2

勤務形態別従業者述べ数

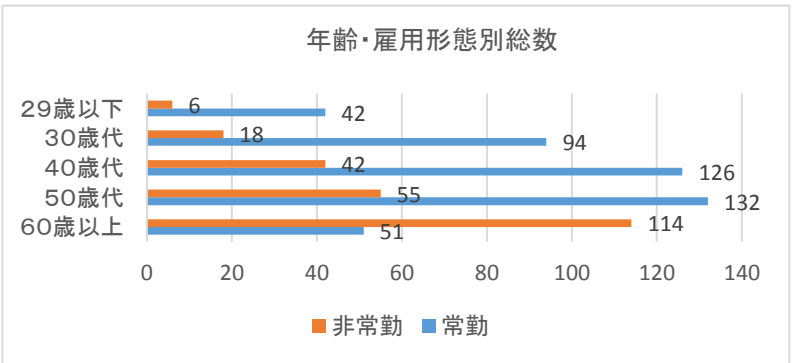
職種	常勤	非常勤	合計
保健師	32	13	45
助産師	179	31	210
看護師	7966	1554	9520
准看護師	480	244	724



問3

准看護師の年齢・雇用形態別総数

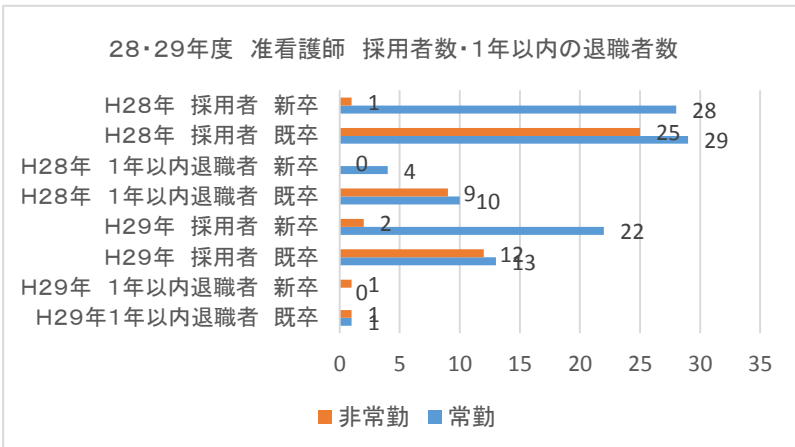
年齢	常勤	非常勤	合計
60歳以上	51	114	165
50歳代	132	55	187
40歳代	126	42	168
30歳代	94	18	112
29歳以下	42	6	48



問4

28・29年度 准看護師 採用者数・1年以内の退職者数

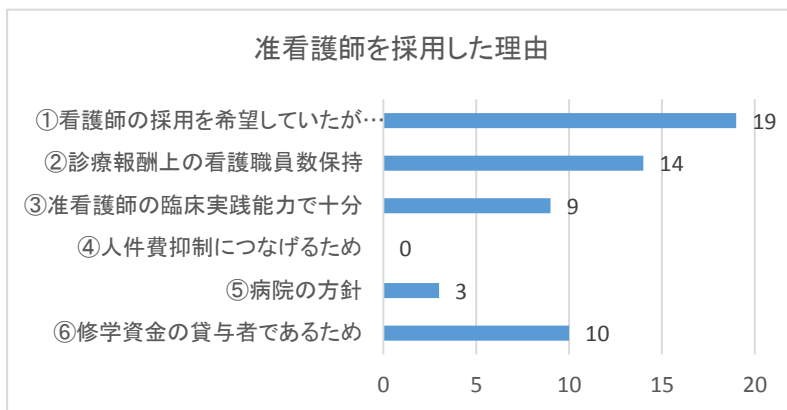
項目	常勤	非常勤
H29年1年以内退職者 既卒	1	1
H29年 1年以内退職者 新卒	0	1
H29年 採用者 既卒	13	12
H29年 採用者 新卒	22	2
H28年 1年以内退職者 既卒	10	9
H28年 1年以内退職者 新卒	4	0
H28年 採用者 既卒	29	25
H28年 採用者 新卒	28	1
合計	107	51
全体合計	158	



問5

准看護師を採用した理由

⑥修学資金の貸与者であるため	10
⑤病院の方針	3
④人件費抑制につなげるため	0
③准看護師の臨床実践能力で十分	9
②診療報酬上の看護職員数保持	14
①看護師の採用を希望していたが困難	19
※⑦自由記載有	
合計	55



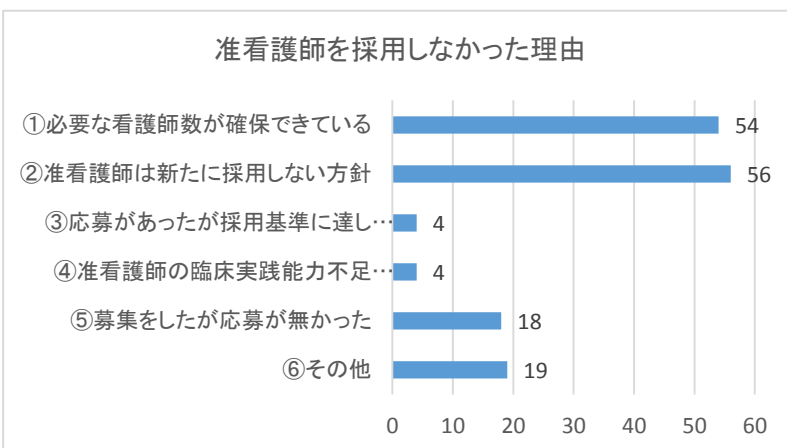
⑦自由記載内容

- ・進学コースへ進むように促しているが、経済的理由などでまず働くことを選択する。
- ・夜勤専門看護師を人材派遣に登録したところ、准看での紹介があり採用してみるようになった。
- ・正看、准看問わず募集し、准看の方から応募があり、採用基準に達していると判断した為（2）
- ・進学課程が不合格であった。
- ・病院からの異動
- ・紹介
- ・診療報酬上の人員は満たしているが業務量を考慮して採用

問6

准看護師を採用しなかった理由

⑥その他	19
⑤募集をしたが応募が無かった	18
④准看護師の臨床実践能力不足を感じている	4
③応募があつたが採用基準に達していない	4
②准看護師は新たに採用しない方針	56
①必要な看護師数が確保できている	54
合計	155



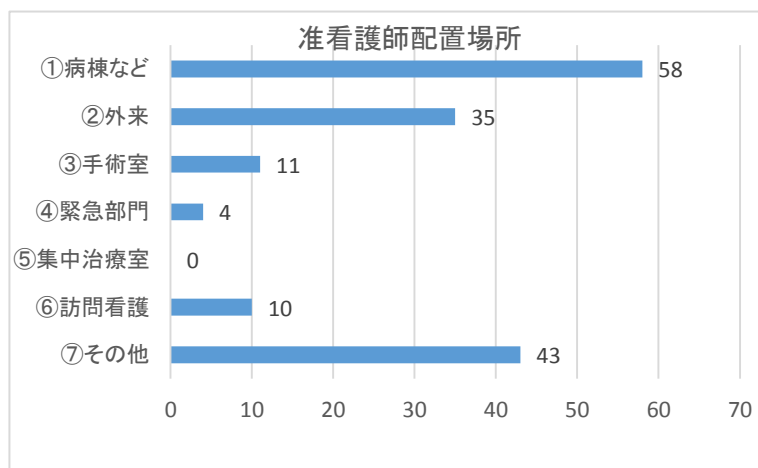
「⑥その他」記載内容19件

- ・新規開設事務所のため（3）
- ・准看護師の採用希望が無い（3）
- ・報酬金額が減額になる為（3）
- ・施設の方針（2）
- ・訪看S Tは訪問看護費を90%しか請求できないから（2）
- ・訪看のため准看護師は募集・採用・雇用していない（2）
- ・高度な先進医療の提供に看護師のアセスメント力が必要
- ・受け入れ態勢が整っていない
- ・報酬及び計画書作成等の問題があるため

問7

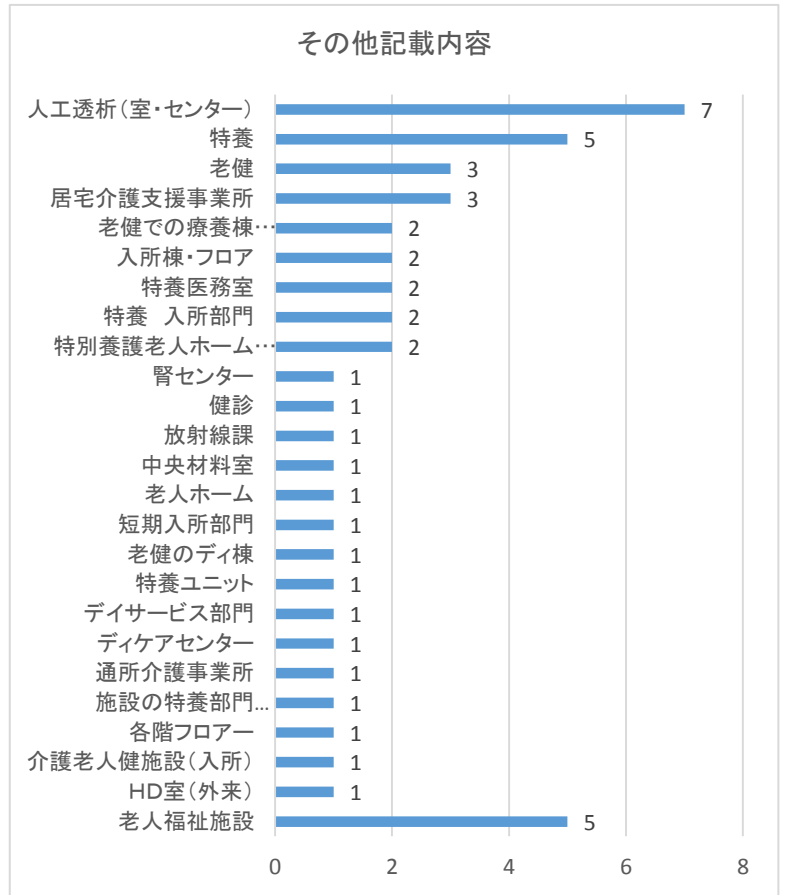
准看護師配置場所

⑦その他	43
⑥訪問看護	10
⑤集中治療室	0
④緊急部門	4
③手術室	11
②外来	35
①病棟など	58
合計	161



⑦その他記載内容

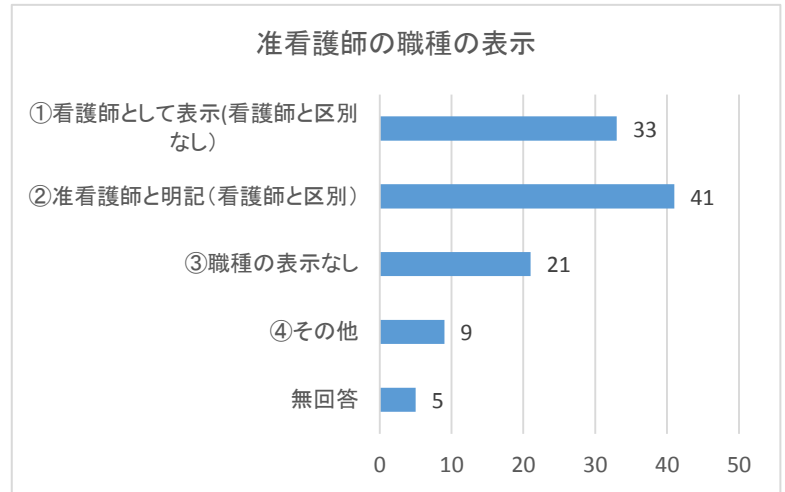
老人福祉施設	5
HD室(外来)	1
介護老人健施設(入所)	1
各階フロアー	1
施設の特養部門	1
通所介護事業所	1
ディケアセンター	1
デイサービス部門	1
特養ユニット	1
老健のディ棟	1
短期入所部門	1
老人ホーム	1
中央材料室	1
放射線課	1
健診	1
腎センター	1
特別養護老人ホーム医務室	2
特養 入所部門	2
特養医務室	2
入所棟・フロア	2
老健での療養棟・通所リハビリテーショ	2
居宅介護支援事業所	3
老健	3
特養	5
人工透析(室・センター)	7
合計	48



問8

准看護師の職種の表示

無回答	5
④その他	9
③職種の表示なし	21
②准看護師と明記(看護師と区別)	41
①看護師として表示(看護師と区別なし)	33
合計	109



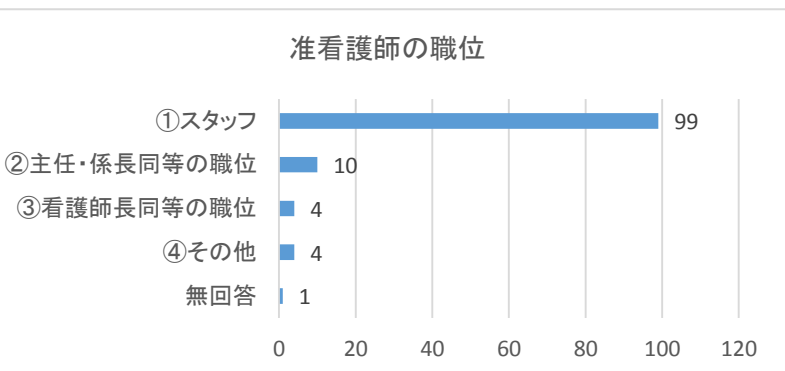
④その他の記載内容

主任ケアマネージャー	1
看護職員	5
看護部との所属と氏名	1
未記入	2
合計	9

問9

准看護師の職位

無回答	1
④その他	4
③看護師長同等の職位	4
②主任・係長同等の職位	10
①スタッフ	99
合計	118



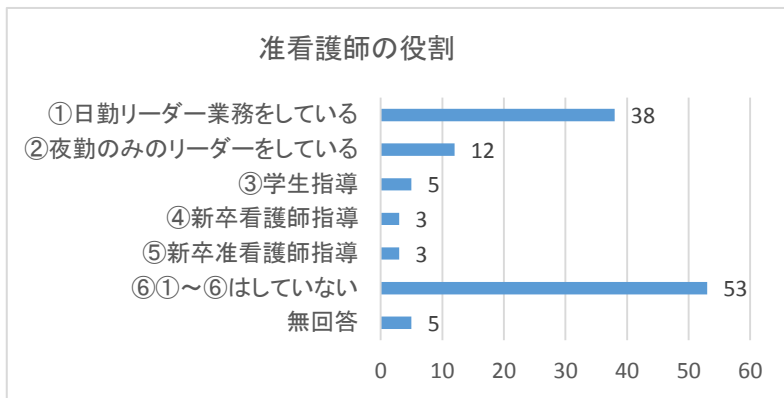
④その他 記載内容

リーダー	1
副主任	3
合計	4

問10

准看護師の役割

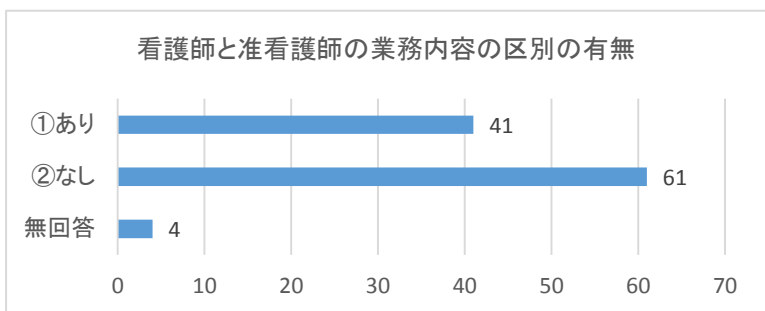
無回答	5
⑥①～⑥はしていない	53
⑤新卒准看護師指導	3
④新卒看護師指導	3
③学生指導	5
②夜勤のみのリーダーをしている	12
①日勤リーダー業務をしている	38
合計	119



問11

看護師と准看護師の業務内容の区別の有無

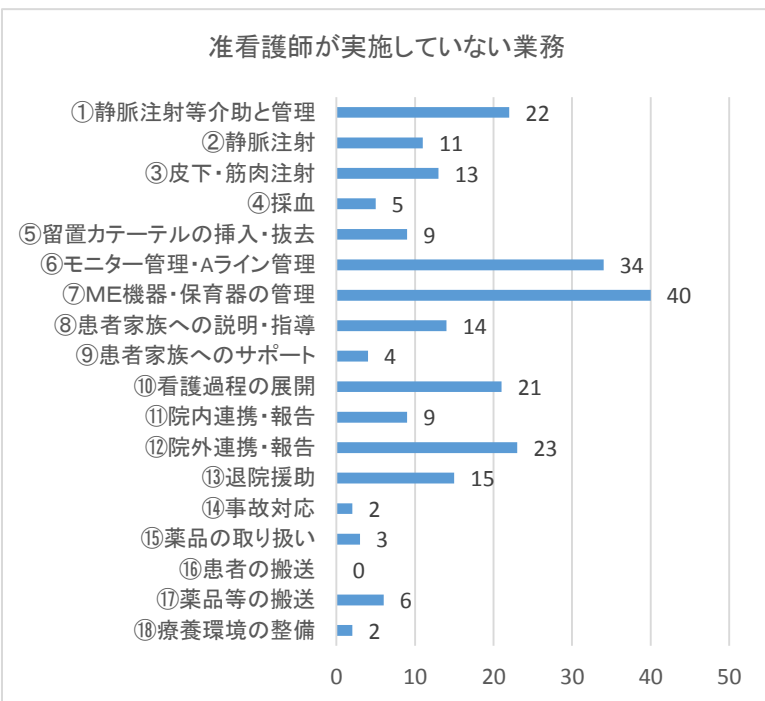
無回答	4
②なし	61
①あり	41
合計	106



問12

准看護師が実地していない業務

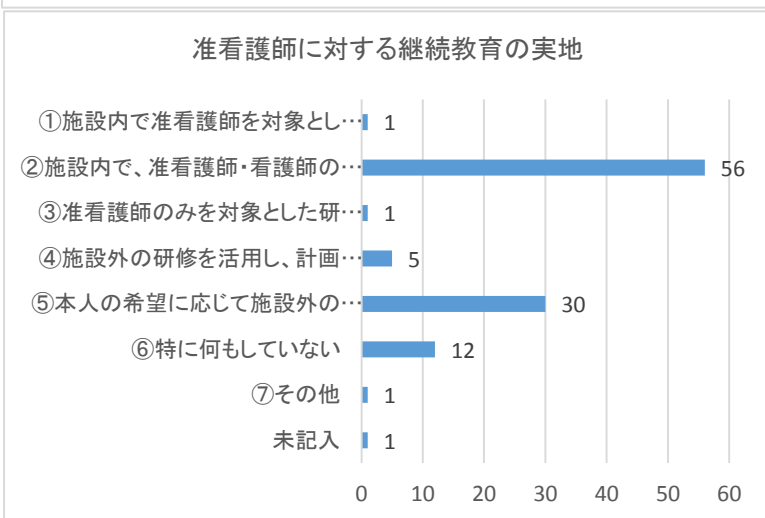
⑩療養環境の整備	2
⑪薬品等の搬送	6
⑬患者の搬送	0
⑮薬品の取り扱い	3
⑭事故対応	2
⑬退院援助	15
⑫院外連携・報告	23
⑪院内連携・報告	9
⑩看護過程の展開	21
⑨患者家族へのサポート	4
⑧患者家族への説明・指導	14
⑦ME機器・保育器の管理	40
⑥モニター管理・Aライン管理	34
⑤留置カテーテルの挿入・抜去	9
④採血	5
③皮下・筋肉注射	13
②静脈注射	11
①静脈注射等介助と管理	22
合計	233



問13

准看護師に対する継続教育の実地

未記入	1
⑦その他	1
⑥特に何もしていない	12
⑤本人の希望に応じて施設外の研修受講支援	30
④施設外の研修を活用し、計画的に受講させている	5
③准看護師のみを対象とした研究企画が難しいので、実地していない	1
②施設内で、准看護師・看護師の区別なしに研修を実施	56
①施設内で准看護師を対象とした研修を実施	1
合計	107



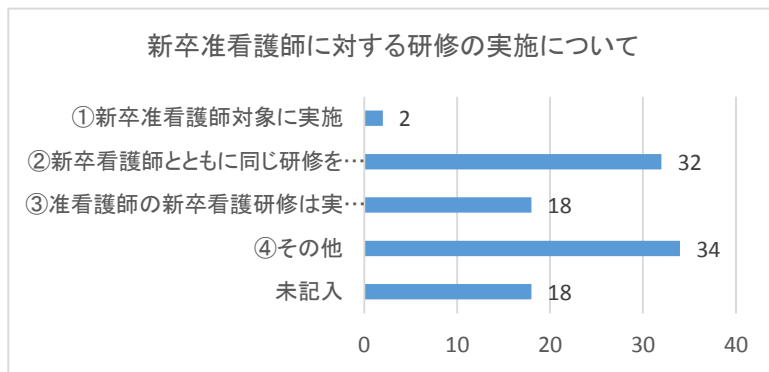
⑦その他 記載内容

・非常勤又は60歳定年後の再雇用であるため、研修は計画していない。

問14

新卒准看護師に対する研修の実施について

未記入	18
④その他	34
③准看護師の新卒看護研修は実施していない	18
②新卒看護師とともに同じ研修を実施	32
①新卒准看護師対象に実施	2
合計	104



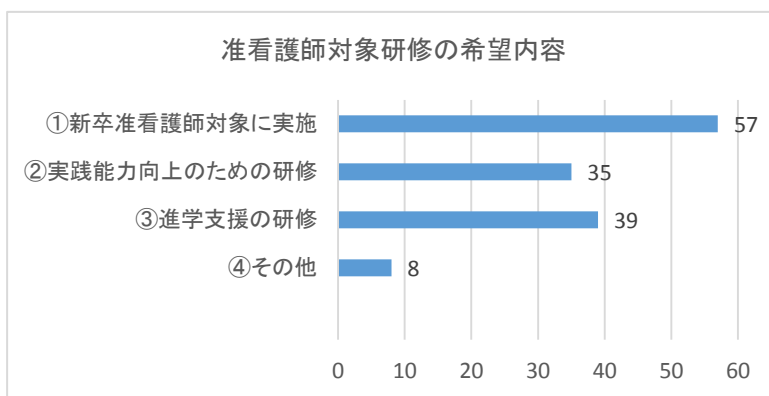
④その他記載内容

- ・ 該当者なし (5)
- ・ 新卒准看護師の採用・雇用なし (28)
- ・ 施設の研修は受講するが看護に焦点をあてたものではない。業務はOJT実施 (1)

問15

准看護師対象研修の希望内容(複数回答可)

④その他	8
③進学支援の研修	39
②実践能力向上のための研修	35
①新卒准看護師対象に実施	57
合計	139



希望の研修テーマ

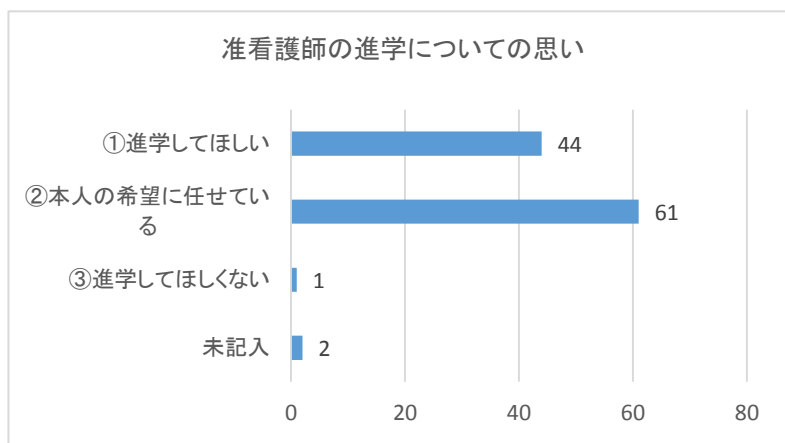
- ・ フィジカルアセスメント (3)
- ・ 看護過程 (3)
- ・ 精神看護に特化した研修
- ・ リーダー研修
- ・ 家族へのサポート
- ・ 各処置の方法
- ・ 症状に応じた知識や判断力の向上の研修

- ・ 倫理
- ・ 看護技術
- ・ 医師との関係
- ・ 感染・医療安全
- ・ 福祉施設の看護職の役割

問16

准看護師の進学についての思い

未記入	2
③進学してほしくない	1
②本人の希望に任せている	61
①進学してほしい	44
合計	108



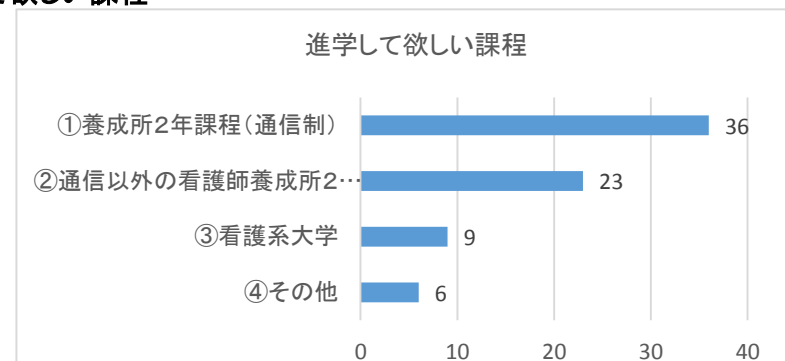
③進学して欲しくない理由

- ・ 准看護師年齢が60～65才の為進学は無理

問17

問16で「進学して欲しい」の回答者の進学して欲しい課程

④その他	6
③看護系大学	9
②通信以外の看護師養成所2年課程	23
①養成所2年課程(通信制)	36
合計	74



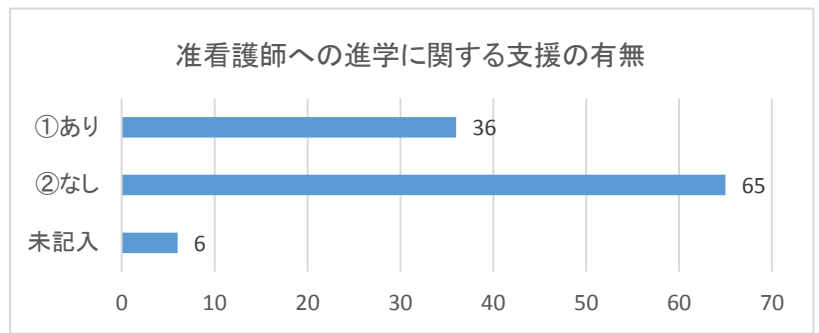
④その他記載内容

- ・ 本人の自由・希望に沿う (5)
- ・ 3年課程

問18

准看護師への進学に関する支援の有無

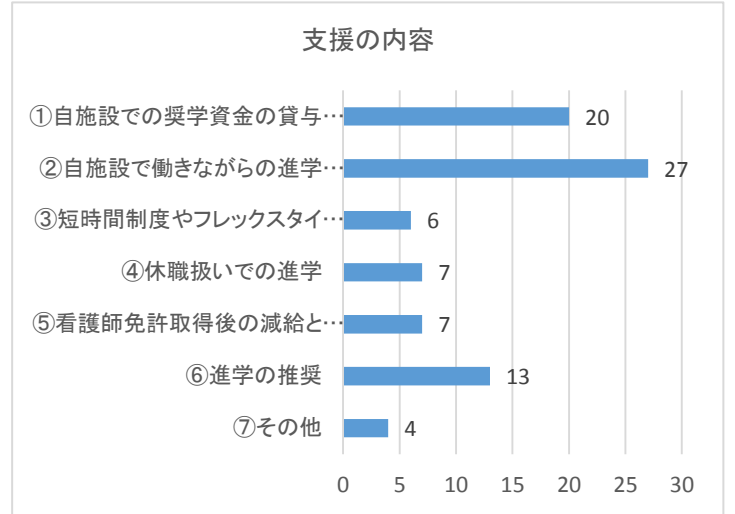
未記入	6
②なし	65
①あり	36
合計	107



問19

問18で「①あり」と回答した方の支援内容

⑦その他	4
⑥進学の推奨	13
⑤看護師免許取得後の減給とならない制度	7
④休職扱いでの進学	7
③短時間制度やフレックスタイムの活用	6
②自施設で働きながらの進学(進学前と同じ処遇)	27
①自施設での奨学資金の貸与制度	20
合計	84



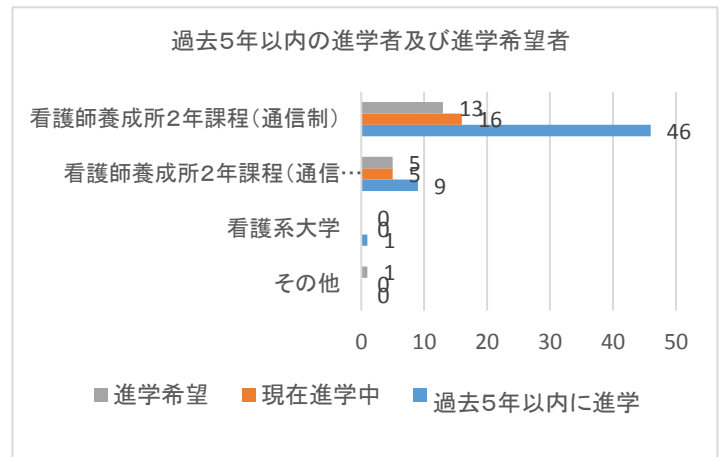
⑦その他の記載内容

- ・勤務調整 (3)
- ・休みの配慮 (2)
- ・スクリーニング時の職免対応
- ・有給にて勉学

問20

過去5年以内の進学者及び進学希望者

	過去5年以内に進学	現在進学中	進学希望
その他	0	0	1
看護系大学	1	0	0
看護師養成所2年課程(通信制以外)	9	5	5
看護師養成所2年課程(通信制)	46	16	13
合計	56	21	19



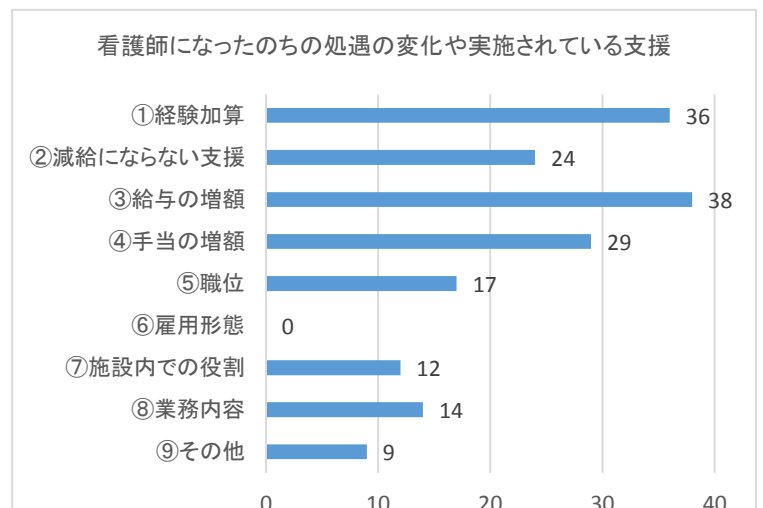
問21

問20で過去5年に進学し在籍している者の合計 43名

問22

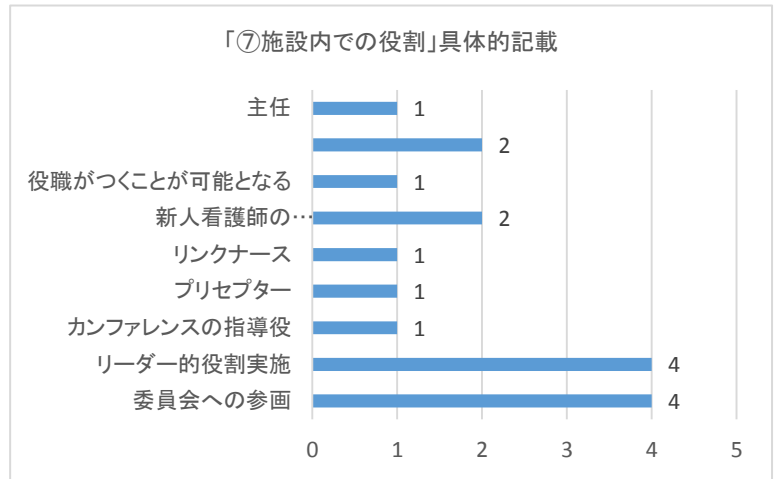
看護師の資格取得後の処遇の変化や実施されている支援

⑨その他	9
⑧業務内容	14
⑦施設内での役割	12
⑥雇用形態	0
⑤職位	17
④手当の増額	29
③給与の増額	38
②減給にならない支援	24
①経験加算	36
合計	179



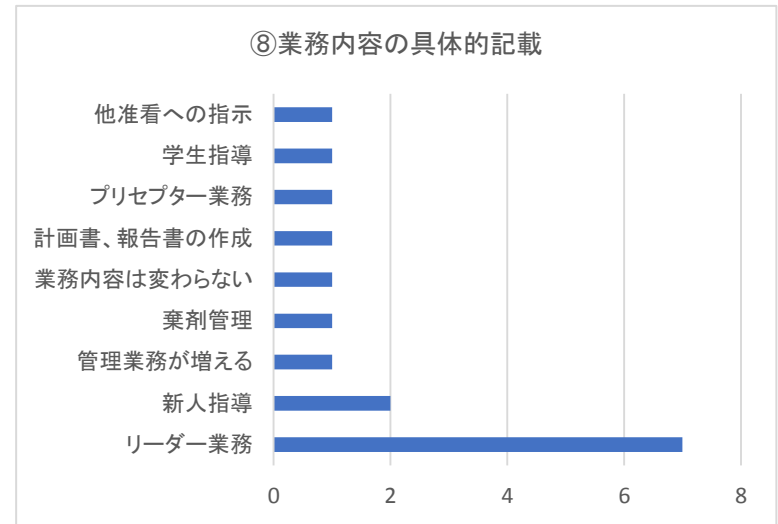
「⑦施設内での役割」具体的記載

委員会への参画	4
リーダー的役割実施	4
カンファレンスの指導役	1
プリセプター	1
リンクナース	1
新人看護師の教育担当	2
役職がつくことが可能となる	1
指導者	2
主任	1
合計	17



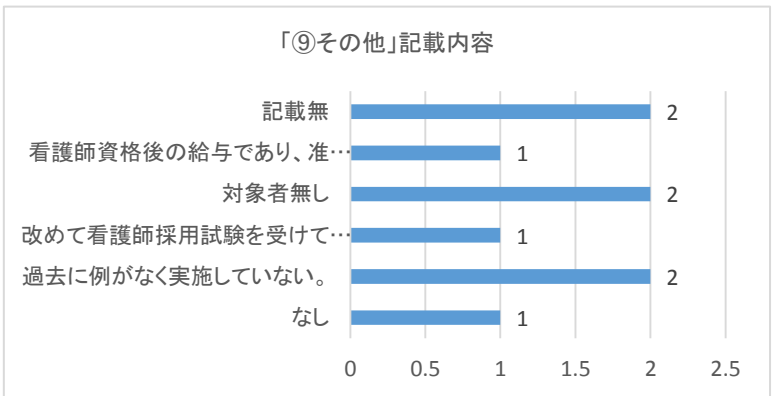
「⑧業務内容」具体的記載

リーダー業務	7
新人指導	2
管理業務が増える	1
棄剤管理	1
業務内容は変わらない	1
計画書、報告書の作成	1
プリセプター業務	1
学生指導	1
他准看への指示	1
合計	7



「⑨その他」記載内容

なし	1
過去に例がなく実施していない。	2
改めて看護師採用試験を受けてもらう	1
対象者無し	2
看護師資格後の給与であり、准看の経験は含まない。	1
記載無	2
合計	9



問23 進学支援に困難を感じる事

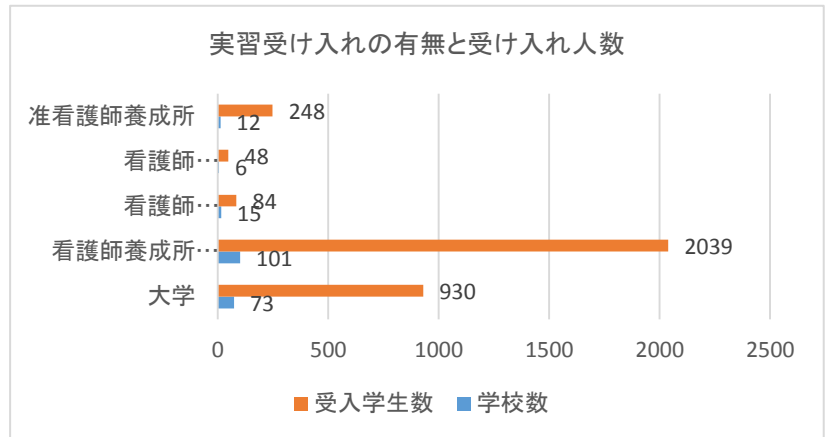
自由記載をカテゴリー別に整理した。

項目	件数
・経験者の学習意欲低下	9
・経済的や家庭の理由あり	7
・人員不足の	2
・施設の支援体制不足	2
・通信制進学者の勤務調整	2
・介護福祉施設の配置基準	2
・能力あり進学進めるが拒否	1
・通信制勤務年限の基準ありその間に意欲低下	1

問24

実習受け入れの有無と受け入れ人数

	学校数	受入学生数
大学	73	930
看護師養成所3年過程	101	2039
看護師養成所2年(通信制)	15	84
看護師養成所2年(通信制以外)	6	48
准看護師養成所	12	248
合計	207	3349



問25

准看護師制度に関するご意見、行政・看護協会への要望等

1) 早期廃止への検討を期待 15件

- 1 神奈川県が准看護師学校養成所の補助金を停止する一方で看護師養成数を増やし、2017年4月より3年課程の専門学校を4年制の大学にする取組みが行われている中、滋賀県としてどのように考えているのか方針をうかがいたい。神奈川県黒岩知事のようなリーダーシップを期待する。実際に准看護師を養成したとしても、就職先がどんどん少なくなっている(クリニックも高度な看護を求めため看護師を募集しているようである)ためかえって個人にとって困難な状況をつくっていることを県として考えるべきであると思う。
- 2 准看廃止問題が一向に進展しないどころか、新たに埼玉で学校が新設されたことに疑問を感じている。「准看護師」という名称自体を改善、検討していただきたい
- 3 新たな准看護師を作らない制度改革を。4年制大学が増えており、3～2年制専門学校も減っているのに時代にあいません。生活もあって専門学校に通うしかなかったNSの行く末は困難だと思います。
- 4 看護師大学卒業生が増加している時代に並行したままの制度はなくし法律改正をめざすべきであると思います。社会的に看護師立場等が向上しにくいのはこの制度があるからだとも考えます。准看護師の固執した考え方を是非とも教育して頂き開業医から自立した看護を目指して業務に携わって頂ければ未来は明るいのではないのでしょうか？
- 5 特定行為ができる看護師が排出される一方、学歴の低い准看護師資格が存在するのはあまりにもアンバランス。社会に認められる専門職としても再度准看護師廃止について進めていってほしい。
- 6 認定、特定など看護師が増加する一方、准看護師の養成所をなくすことができない現状について、問題の本質にメスを入れてほしい。
- 7 看護教育が大学に移行している現在、看護職全体のレベルUPを考えると継続されるのはいかなるものかだと思います。進学支援等(他のフォローアップでもよいが)が積極的にすすめばよいと思います。
- 8 年々専門性が重視されてきている中今だに准看を養成している事自体疑問に感じます。早期に進学・看護師移行していく事を希望します。
- 9 廃止すべきであると思います。
- 10 県内の看護師養成所2年課程は毎年大幅に定員を割っています。滋賀県内に必要なかどうか早急に検討いただきたい。
- 11 准看護師制度廃止を切に願っています。そして看護4年制の統一を。
- 12 新たに准看護師を養成するのはいかなるものかと思う。(看護師の教育に4年必要とされる時に)
- 13 准看護師養成課程を廃止する方向で動いていただきたいと思います。
- 14 医師都合の准看継続には反対です。
- 15 准看制度の検討を急いでください。

2) 現在の准看護師が進学できる支援できるシステム 3件

- 1 現在、准看の方は仕事が継続できる形を、これから准看になろうという方には理由を聞き、支援することで正看の道へいけるようなシステムを望みます。
3年、4年カリキュラムで准看を廃止するならばこぼれ落ちる方々を拾い上げるきめ細やかな支援システムが必要です。

- ² 准看護師10年経験者が通信制など看護師養成課程で学んでいる方を知っているが、条件（学習課程）が厳しいと感じている。知識・技術人間的要素が優れている方の看護師取得の方法が緩和されるとよい。
- ³ 病院や施設に頼るだけでなく行政や看護協会からの助成があれば進学したいと思う人もいるのではないかと思います。また、准看養成所卒業後、3年以内に進学すると費用の助成があるとか、学科の免除があるとか考えられたら良いと思います。准看になる方は生活が逼迫されている人も多いかと思います。そういう方達の生活の補助も考えたらよいかと思います。又准看養成所からの進学の推薦、メリット等もっとアピールできる工夫があれば良いと思う。養成所を廃止するか否かについては難しいと思いますが、人口の減少、社会情勢等を考えると、どこかで区切りをつけるのも大事かと思います。でないとも永遠に続く課題になると思います。

3)現准看護師への研修に対して 3件

- ¹ 准看護師でも経験豊富で業務内容・スキルも正看護師と差異があるとは思えない職員もいる。そういう人が2年の学習を資格の為にだけに積まなければいけない事に二の足を踏むのか？人道やモラル法令等の教育は必要だと思えますが
- ² 看護協会に入っていない人の方が多く研修等すすめても断られてしまいます。それ以上はすすめていません。強制力のある研修を年1回でもあればよいのか？とも思いますが
- ³ 研修項目（スキルアップ）を増やしてほしい。本年度はありがとうございました

4)資格の違いに対して 1件

- ¹ 看護師と准看護師のいろいろな差（経験・知識・賃金等）をうめるのにはどうすればよいですか

5)その他 7件

- ¹ 訪問看護ステーションでは報酬の違いから利用者さんの混乱をまねくため採用しにくい。
- ² 准看も正看も数年（例10年）に一度の技術・知識のレベル、確認制度のようなものがあればよいと実感しています。
- ³ 特養も高齢者看護ではありますが多岐にわたっての看護業務を実践していることをご理解下さい。スキントラブルの予防・誤嚥防止への関わりターミナルケア・点滴や酸素吸入処置褥瘡処置・胃ろう管理・尿道留置カテーテル管理・吸痰、酸素療法等・診療補助・介護士と協力しての日常生活支援・救急搬送・急変、看取りケア等
- ⁴ 今回のアンケートは、現状を把握するために必要であると思いますが、施設によって准看さんの背景に違いがある為、本人向けのアンケートについては、もう少し検討される方が良かったのではないのでしょうか？当院は60歳定年後の再雇用制度で働いている人たちであり、進学をするということは考えていません。
- ⁵ 訪問看護ステーションにおいての准看護師の位置は、看護師と共に同じ業務を（ケアを）行っても責任をもってもらえないため他の看護師への業務の負担が増えるため採用はしないが准看護師様も素晴らしい看護観、技術を持った方も多々おられ大変もったいないと思います。
- ⁶ 准看護師でも質の高く志をもった方は多いのもっと活躍できる場が必要。
- ⁷ 主婦や現在働かなくてはならない世代が多いと思います。短期間で行える研修等が望ましいと思います。